

# 令和2年度 坂町議会 議会評価

評価期間

令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

評価日

令和3年3月31日

評価の分類

◎：「よくできた」 ○：「できた」 △：「努力が必要」 ×：「ほとんどできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
1. 議会運営委員会 ・全員協議会の成果・結果 ・定例会の成果 ・各種研修会の成果	○	コロナ禍においても研修会以外は、多くの臨時会を含め計画通り実施した。 全協では、多くの課題を質疑及び協議した。	執行部の言いなりの感があったが議会の主導権を明確にしては
2. 常任委員会（総務厚生） ・次期障害者福祉計画、障害児福祉計画策定の確認 ・ストックヤード建設の進捗状況	◎	次期障害者福祉計画、障害児福祉計画策定の確認については、アンケート調査の結果や今後の方向性などをチェックし、滞りなく進捗している様子を確認した。ストックヤード（たいびエコセンター）については、建設の進捗状況のチェックはもとより、稼働後の状況も視察し、安心・安全に稼働している様子を確認した。学校トイレ整備について、産業文教委員会と合同調査を行うことができた。	
3. 常任委員会（産業文教） ・コロナウイルス感染症対策と教育内容の遅れ等への対応（小・中学校） ・低地帯の排水路対策の進捗確認 ・地区要望の進捗状況確認	○  ○  ◎	・2年度当初は、コロナウイルスの感染症により授業の遅れが発生したが、挽回したことを確認。 コロナ感染症対策は、飲食業への支援やマスク配布等である程度効果はあったことを確認。 ・低地帯の排水路対策は優先順位をつけながら進めていることを確認。 ・地区要望の管理はOK。	・コロナ感染の影響もあり個々の事業の計画的な活動ができなかった。半面主要事業計画の確認→年度末に主要事業の進捗状況を確認した活動は今後の活動につながる意義ある活動であった。
4. 特別委員会（議会広報調査） ・分かりやすさ ・読みやすさ ・見やすさ ・2年間8回の特集	○	政治的な難解な語句は、なるべく使用しないで、行数を少なくし、写真は大きくして多く入れるなどして、目から訴えることができた。	特集記事の新企画など、目新しいものが欲しかったが企画倒れ。 特集ができていれば◎
5. 特別委員会（災害復旧・復興対策調査） ・復旧・復興の現状と主な課題への取り組み	◎	梅雨前に被災地復旧状況現地確認 地域支え合いセンター活動状況・年間計画を確認 砂防ダム・道路・河川の復旧現地確認、意見交換 復旧・復興プランの進捗確認	今後は、砂防ダムや道路、河川の復旧工事の遅れがある場所を注視して早急に工事が完了するよう進言していく。
6. 特別委員会（地方創生推進） ・ベイサイドビーチ坂活用の取り組み ・人口減少、空き家対策の取り組み ・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に向けての取り組み	△	5月空家利活用事業等による、定住促進施策の状況について説明・質疑 7月「坂町・まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る、事業の取り組み状況について町側に説明員の出席を求め、平成29年度と平成30年度の「重要業績評価指標」について、実績報告や方向性の説明・質疑 3月第2期坂町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について修正説明・質疑 ベイサイドビーチ坂にぎわい創出のための施設整備について説明・質疑	ベイサイドビーチ坂活用の取り組みについては、委員会開催に向けての打診等を再三にわたりに行ったが流れ年度末に施設整備等の全体像が見えてきた上に、直ぐに補正となり、取り組みとは言えない状況であったため、この様な場合の対策を考えたい。 創生総合戦略策定については、充分な協議を行い、修正案もある程度委員会での意見も組み込まれた策定となった。

## 令和 2 年度議会活動実績

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

会 議 名	開会回数 (日数)
議会定例会	4 回 (1 1 日)
議会臨時会	1 0 回
全員協議会	2 5 回
議会運営委員会	2 2 回
総務厚生委員会	5 回
産業文教委員会	5 回
議会広報調査特別委員会	3 1 日
災害復旧・復興対策調査特別委員会	7 回
地方創生推進特別委員会	3 回
予算審査特別委員会	1 回 (2 日)
決算審査特別委員会	1 回 (2 日)